

令和8年度 医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修募集要項
— 在宅ケアのための多職種連携コンピテンシー入門 —

1 目的

地域で暮らす医療的ケアが必要な人のための在宅ケアを支える多職種連携に必要な能力を理解し、現場で実践できるスキルを身につける。

2 目標

- (1)医療的ケアが必要な人のための在宅ケアの仕組みを理解する。
- (2)在宅ケアにおける多職種連携に必要なコンピテンシー（能力）を理解する。
- (3)在宅ケアにおける地域連携や多職種連携の実際を理解し、今後の課題を考えることができる。

3 研修日時および内容

令和8年7月～8月の中で講義3日間

8月～10月の中で見学実習0.5～1日 ※施設により時間が違います

11月 振り返り 0.5日 計4.5日間

詳細は別紙プログラムをご参照ください。

4 募集人員

20名程度

5 開催方法

- (1) 対面による集合研修および遠隔授業（Zoom ミーティングによる双方向オンライン）
- (2) 施設での見学実習

※社会状況等により対面開催が困難と見込まれる場合は、オンライン、または中止となる場合があります。

6 対象者

地域で保健・医療・福祉の仕事に携わる有資格者で、医療ニーズのある生活者の支援を行っている方。

7 受講条件

オンライン講義に臨むにあたり次の条件を満たすこと

- (1) パソコン又はタブレット端末等の準備

オンライン視聴のためインターネットに接続できるカメラ・マイク内蔵型のパソコン（カメラ、マイクが内蔵されていないパソコンは、Web カメラ、マイクを別に準備）又はタブレット端末をご用意ください。

- (2) 通信環境の確保

インターネット通信を利用することから、光回線などの常時接続ができる定額制課金

のインターネット通信を確保することを推奨します。定額制課金でない携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがありますのでご注意ください。通信の安定性の確保のため、有線 LAN または安定性の高い Wi-Fi での接続を推奨します。

(3) 事前準備について

オンライン講義について、Zoom を活用します。事前に Zoom Workplace アプリのダウンロードをお勧めします。

※ 受講中についての注意点

受講中は、ビデオをオンにして上半身が写るようにしてください。仕事をしながらの受講や移動しながらの受講は避けてください。

8 会場

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター（最寄り駅：相鉄線 二俣川）

所在地：横浜市旭区中尾 1－5－1

9 応募方法及び募集期間

(1) 応募方法

実践教育センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）研修・研究活動「医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえご応募ください。

※ 当センターからの受付確認のメール（リターンメール）が受信できる設定にしておいてください。

※ お申込み後に受付確認のメール（リターンメール）が届くことをご確認ください。届かない場合は、募集期間中に各研修のメールアドレス（kensyu-15.j@kuhs.ac.jp）もしくは電話番号（045 - 366 - 5873）へお問い合わせください。

(2) 募集期間

令和 8 年 5 月 22 日（金）8:30～令和 8 年 6 月 15 日（月）17:00

※ 応募人数が定員に達した場合、募集期間中に募集を終了する場合があります。

(3) 受講決定

応募者全員に、6 月中旬までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛に『受講費振込に関する案内』をメール送付します。6 月下旬になってもメールが届かない場合は必ず電話にてお問い合わせください。

振込期日（7 月 3 日（金））までに受講費のお振り込みをお願いします。受講費の振込をもって受講決定とします。

10 受講費

18,000 円 (税込)

※見学実習に係る保険費用が別途かかります。

※期限内に振込みがないと、研修を受講できない場合があります。

※納入された受講費は返金いたしません。

11 修了証書の発行

- ・受講証明書の発行はありません。

12 その他

- ・講義資料は対面開催の日は当日配付します。オンライン開催の日はメールにて送付します。
メールよりダウンロードし各自印刷してください。
- ・講義資料は、研修受講者のみの活用とし、コピーや他者への譲渡等をしないでください。
- ・気象や災害、大規模な交通機関の不通等により、対面での開催を予定していた研修がオンライン形式に変更または、中止となることがあります。
- ・全体にかかる連絡事項（気象や災害、大規模な交通機関の不通等に係る連絡事項）は当ホームページにてお知らせする場合があります。また研修毎の事務連絡は研修アドレス（kensyu-15.j@kuhs.ac.jp）からメールにてお知らせします。
- ・教室の室温調整が難しい場合があるため、衣類で調整できるようにお願いします。
- ・近くに店舗が少ないため、昼食はご持参ください。
- ・個人情報取扱方針については、当センターホームページをご確認ください。
(<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/policy/>)

【会場アクセス】

《交通手段》

相模鉄道線「二俣川駅」下車

徒歩約 18 分

バスをご利用の際は、二俣川駅

北口バス乗り場①より「運転免許センター循環・二俣川駅北口ゆき」に乗り、中尾町バス停で下車してください。



問合せ先

実践教育センター 実践教育部

医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修 担当

Tel 045-366-5873 (直通)

Mail kensyu-15.j@kuhs.ac.jp

令和8年度【医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修】研修プログラム

日程	方法 会場	時間	テーマ	講師
7/11 (土)	対 面	8:45～ 9:00	オリエンテーション	実践教育センター 研修担当者
		9:00～ 12:15	多職種連携コンピテンシー① チームアプローチのためのチームビルディング	横浜国立大学教育学部 教授 有元典文 国土舘大学文学部 准教授 郡司菜津美
		13:15～ 16:30	多職種連携コンピテンシー②	埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科 教授 専門職連携教育研修センター長 善生 まり子
7/18 (土)	オ ン ラ イ ン 講 義	9:00～ 10:30	地域ケアを支える仕組み① ケアマネジメントと社会資源	北星学園大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 畑亮輔
		10:45～ 12:15	地域ケアを支える仕組み② 地域連携とマネジメント	北星学園大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 畑亮輔
		13:15～ 14:45	地域ケアを支える仕組み③ 入退院に伴う連携の実際	医療法人徳洲会 湘南大磯病院 看護部 副部長 本橋みどり
		15:00～ 15:45	見学実習オリエンテーション①	実践教育センター研修担当
8/8 (土)	対 面	9:00～ 10:30	多職種連携コンピテンシー③ 職種間コミュニケーション	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 実践研究担当課長 兼 保健福祉学部准教授 松永早苗
		10:45～ 14:45	多職種連携コンピテンシー④ 役割理解と役割調整	実践教育センター研修担当
		15:00～ 15:45	見学実習オリエンテーション②	実践教育センター研修担当
8月～ 10月 のうち 1日	各 施 設	※施設により、 0.5～1日	在宅ケアを支える多職種連携① 見学実習（各実習施設）	病院、訪問看護ステーション、地域連携室、他
11/7 (土)	対 面	13:15～ 16:30	在宅ケアを支える多職種連携②	実践教育センター研修担当

